



野生のマルミミゾウの群れ

マルミミゾウとヨウムを

絶滅から救うことはできるのか

いま日本人にできること

平成29年 **11/19(日)**
13時～15時
会場 広島市安佐動物公園



ペットとして飼われているヨウム

参加無料
(入園料は必要)

西原 智昭 *Wildlife Conservation Society*



WCSコンゴ共和国 自然環境保全技術顧問

1962年(昭和37年)神奈川県生まれ。
1989年から25年以上、コンゴ共和国やガボンなど
アフリカ中央部熱帯林地域にて、野生生物の研究調査、
国立公園管理、熱帯林・生物多様性保全に従事。
NPO法人アフリカ日本協議会・理事。
京都大学理学部人類進化論研究室出身、理学博士。

- 問い合わせ 広島市安佐動物公園 (Tel:082-838-1111/E-mail:zoo@asazoo.jp)
 - 入園料 大人510円/小人^{※1}または65歳以上^{※2}170円 ※中学生以下無料
※1 高校生または高校生相当年齢 ※2 65歳以上の年齢適用には公的証明書の提示が必要です。
 - 主催 広島市安佐動物公園
 - 後援 公益社団法人 日本動物園水族館協会、特定非営利活動法人 アフリカ日本協議会
- 動物取扱業登録:公益財団法人広島市みどり生きもの協会 展示業 第324号 登録年月日 平成19年5月31日 有効期間末日 平成34年5月30日 動物取扱責任者名 久保盛恵